

春闘 66 年の歩み

年	春闘の呼称・スローガン・事件	賃上げ		勝敗	トピックス
		額	率		
「太田春闘」		15勝4敗			
1955	8単産共闘で春闘スタート		—		日経連「職務給」提唱
56	「食える賃金」6波スト・スケジュール闘争	1,063	6.3	○	
57	高原闘争「昔陸軍、いま総評、総評恐るべし」	1,518	8.6	○	職務給「反対」闘争vs『横断賃率論』
58	「低賃金打破」民間主導、拠点ブロック体制	1,050	5.6	●	
59	「官民総がらみ」も鉄の「一発回答」で「総もたれ春闘」	1,281	6.5	○	
60	長期柔軟闘争、トップバッターなき「野放し春闘」	1,792	8.7	○	
61	「大幅賃上げ」、長期強靱闘争	2,970	13.8	○	
62	鉄鋼主導の「総がらみ春闘」も「総しりごみ春闘」	2,515	10.7	●	春闘共闘委員会 総評「横断賃率」否定 全国セメント職種・熟練度別賃金
63	高原闘争「ヨーロッパ並み賃金」	2,237	9.1	●	
64	まぼろしの4.17スト、IMF-JC結成	3,305	12.4	○	日経連「職能給」へ傾斜
65	重化学工業先行体制	3,150	10.6	●	
66	産別独走体制、戦後最大の交通スト	3,403	10.6	○	
67	ゼネスト体制を豪語するもJC主導の「ストなし春闘」	4,371	12.5	○	
68	チャンピオン闘争（傘下中核組合先行方式）	5,296	12.6	○	
69	「民間先行」・「総がかり春闘」	6,865	15.8	○	日経連「能力主義管理」 電機・松下「仕事別賃金」
70	「5ケタ春闘」vs「生産性基準原理」	9,166	18.5	○	
71	「官民総がかり」もスケジュールずたずた、5月路線へ	9,727	16.9	○	春闘共闘委「ライフスタイル7論」 鉄鋼「標準労働者賃金」方式
72	「全産業総がかり総ぐるみ」で1万円超「5ケタ」達成	10,137	15.3	○	
73	「ゼネスト体制」、年金スト、順法闘争	15,159	20.1	○	
74	石油危機で32.9%の史上最高の賃上げ、「国民春闘」	28,981	32.9	○	
「宮田春闘」		8勝7敗			
75	JC主導「経済整合性論」で13.1%に急落。「管理春闘」	15,279	13.1	●	太田薫「春闘の終焉」
76	JC集中決戦、八社懇成立、8%で「1ケタ春闘」	11,596	8.8	●	
77	「JC春闘」	12,536	8.8	○	
78	鉄鋼不況で「鉄冷え春闘」	9,128	5.9	●	
79	実質賃金論で一ケタ要求	9,959	5.0	○	
80	7単産ブリッジ共闘	11,679	6.7	○	日経連「職能資格制度」
81	実質賃金確保、「裏金春闘」	14,037	7.7	○	
82	私鉄、公労協もスト中止で「ストなし春闘」	13,613	7.0	●	
83	「産別自決」、JC回答二極分化	8,964	4.4	●	
84	電機・自動車先行も鉄待ちで「おしん春闘」	9,354	4.5	○	
85	電機リードで「産別自決」、「相乗効果」も「逆効果」	10,871	5.0	○	
86	「円高春闘」、「第三次産業共闘」	10,146	4.6	●	
87	円高不況でJC統一要求組めず、史上最低の賃上げ	8,275	3.6	●	
88	「（民間）連合春闘」	10,573	4.4	○	
89	賃上げも時短も要求	12,747	5.2	○	

「連 合 春 闘」					3勝9敗
90	「連合春闘」スタートは自動車中心「トヨタ春闘」	15,026	5.9	○	成果主義・能力主義賃金 経済界「春闘無用論」
91	「時短春闘」	14,911	5.7	●	
92	バブル崩壊で前年実績減の「マイナス春闘」	13,662	5.0	●	連合総研「90年代の賃金」
93	リストラ下の「逆風春闘」	11,077	3.9	●	
94	雇用不安下、「3%発言」で史上最低の「股裂き春闘」	9,118	3.1	●	
95	阪神大震災、NTTショック、円高で史上初の3%割れ	8,376	2.8	●	
96	追い風で6年ぶりの「プラス春闘」も100円玉数枚	8,712	2.9	○	連合「個別賃金要求」並立
97	私鉄集団交渉崩壊	8,927	2.9	○	
98	リード役不振、鉄鋼隔年協約で「横並び」崩壊	8,323	2.7	●	
99	総人件費抑制「ベアゼロ論」で「500円玉春闘」	7,005	2.2	●	「春闘見直し論」噴出
2000	「雇用春闘」・「賃下げ春闘」	6,499	2.06	●	
01	電機「100円玉春闘」、パート1000万人超「パート要求」	6,328	2.01	●	
「奥 田 春 闘」					
02	トヨタ史上最高の利益1兆円も、奥田会長の一喝で「ベアゼロ春闘」定着	5,265	1.66	●	
03	統一ベア要求見送り、「ベアゼロ春闘」	5,233	1.63	や	
04	経団連「定昇の廃止・縮小」、連合「中小共闘」	5,348	1.67	や	
05	連合統一要求見送り、最賃・均等待遇・中小共闘「格差春闘」	5,422	1.71	や	
06	自動車・電機5年ぶり「ベア復活春闘」、「パート共闘」	5,611	1.79	○	
07	内需系労組「有志共闘」	5,890	1.87	○	
08	政府賃上げ要請、中小・有志共闘引き上げ成果	6,149	1.99	○	経団連経労委報告「職種賃金」批判
09	連合8年ぶり「定昇+物価+ベア」要求するも、リーマンショックで「歴史的な大敗」	5,630	1.83	●	経団連「仕事・役割・貢献度賃金」
10	統一要求見送り「ゼロ賃上げ春闘」・均等待遇へ「銘柄賃金」	5,516	1.82	や	
11	給与総額「1%復元」要求・「非正規春闘」	5,555	1.83	や	
12	「賃金復元1%」vs「定昇凍結」も4年連続のベアゼロ春闘	5,400	1.78	や	
13	デフレ脱却で、流通サービス系のベアで春闘パターン転換?	5,478	1.80	や	
「官 製 春 闘」					3勝4敗
14	アベノミクス・政労使会議「官製春闘」で6年ぶりベア要求復活	6,711	2.19	○	
15	連合ベア「2%以上」要求で前年上回るベア	7,367	2.36	○	
16	連合「2%程度」の半減要求でベアも「半減春闘」へ転落	6,637	2.14	●	
17	引き続き「2%程度」要求で、ベア前年マイナス	6,570	2.11	●	
18	トヨタ回答公表せず、統一闘争に乱れ	7,033	2.26	○	
19	トヨタ要求から非表表、マツダも同調でマスナス春闘	6,790	2.18	●	
20	コロナ、トヨタのベアゼロでベア見送り「回答」続出	6,286	2.00	●	中西経団連「DX、ジョブ型雇用・賃金」

注:賃上げは額・率ともに厚生労働省。勝敗の○は前年実績プラス、●はマイナス、「や」は統一ベア要求見送り